



進んで、仲間と共に活動する柏っ子

～「やる気・根気・勇気(心の苗木)」を自分で育てる柏っ子に～

校長 南館義孝

桜、チューリップの花々から、ツツジの花が燃えるように咲く季節となりました。そして、1年生はアサガオに、2年生はミニトマトに、「大きくなあれ」と願いを込めながら、進んで世話をしています。5月の第4週から、昼休みの校庭の使用について学年の制限をなくして、どの学年でも遊ぶことができるようにしました。柏っ子は、友達と追いかけてっこをしたり、鉄棒をしたり、ドッジボールをしたりしながら、笑顔で思いっきり遊んでいます。そして、掃除始まりの音楽が流れると、一斉に校舎の中に入っていきます。

◆ 「柏っ子 仲間と共に 勝利の道へ」(5/14)

5/14(土)、コロナ禍ではありましたが、来賓・保護者の皆様に人数制限のお願いをしながら、運動会を開催しました。今年の運動会のスローガンは、各学級1票ずつ投票して決定した「柏っ子 仲間と共に 勝利の道へ」です。柏っ子は、行進、応援、各係など、仲間と協力しながら練習に励んできました。運動会当日も、赤組、青組、白組の、仲間と共に堂々とした行進の姿がありました。また、仲間と共に、勝ちたいと思い粘り強く競技する姿。仲間と共に、手拍子しながら熱心に応援する姿。そして、仲間と共に、運動会を支えようとする係の仕事の自分から進んで行う姿がありました。

「仲間と共に」が、多くの場面にあられた最高の運動会となりました。この貴重な経験を生かして、仲間と共に、学び合う柏っ子を育てていきます。



◆ 笑顔いっぱい「1年生を迎える会」(5/24)

5/24(火)、延期していましたが「1年生を迎える会」を開催しました。この日は、1年生が入学してから、登校する日がちょうど30日目にあたる節目の日でした。新型コロナウイルス感染症対策として、体育館に集まっての開催ではなく、各学年の出し物を事前にビデオ撮りし、その録画した映像をテレビ放送で、各教室にて参観するという方法で開催しました。テレビ放送ではありましたが、各学年の「学校〇×クイズ」や「柏レンジャーとのじゃんけん」などの楽しい出し物に、1年生だけではなく、全校みんな大盛り上がりでした。1年生からは「おもしろかった」「楽しかった」という声があがっていました。この会を計画運営した企画委員会の子どもたちは、緊張しながらも、協力し合って行事を成功した満足感にあふれていました。全校が一緒になって、柏崎小の新しい仲間「1年生」を迎えた、心温まる、笑顔いっぱいの日となりました。

